



No.25 (通No.104) 2021年2月3日

てつがく なかにわ
LEE'S レター 哲樂の中庭 2021年立春

仕事をこえて、さまざまに考えをめぐらせ、それをまた仕事にいかすアプローチ

春が立つ、陽気をまとい、「運がいい！」

2月3日の立春

暦に関するあらゆる情報を個人で作られている『こよみのページ』、今年の立春が3日になることも丁寧に説明されています。そして今年以降はちよくちよく3日になる年が増えるのだそう。

そうすると特別感が失せますが、ともあれ今年「124年ぶり！」に意味を感じて、事務所の新スペースでの業務開始日もわざわざこの2月3日にしたのです。

ちなみに旧暦には「2033年問題」あり。これも『こよみのページ』に解説がありますが、「決まり」は時々無意味に映るものです。

さらば、北梅田ビル

1月に事務所を移転しました。3年前の大阪北部地震のあと、ビルオーナーから2021年6月末までの退室をお願いされていたのです。2003年に妹のカメラスタジオLEESTAに誘われ一緒に入居、まさか18年も居ることになるとは。

新しい場所は大阪NPOセンターのレンタルスペースです。限られた団体、事業者が入居、でも来られるのは週に2、3回とのことで、全体的に静か、アクセスがよいのもgoodです。

【アクセス】地下鉄堺筋線北浜駅歩2分、御堂筋線淀屋橋駅歩8分



LEE'S (リーズ)

〒541-0046

大阪市中央区平野町1-7-1
堺筋高橋ビル5F 大阪NPOセンターRS-B507

リー・ヤマネ・清実

Lee Yamane Kiyomi

年明け早々に出たピンポイントの「緊急事態宣言」、それも3月まで延長される運びです。

とはいえ、この一年で社会的学習も進み、徐々に「新しい常態」をつくっている世の中です。

わたしたち個々人も、自分自身の「新しい常態」を自問自答して、年明けを好機と、年初から動き出した人もいます。

春が立ち、12日には旧暦の元日を迎えますから、これで新旧ともに新春。陽気をまとい、2021年の運気をあげたいものです。

『「偶然」と「運」の科学』(SBクリエイティブ)。科学者やサイエンスライターたちのコラムをまとめたこの本には、“なるほどね〜”と思うようなことがいくつも書かれています。

例えば、「自分は運がいい」と思っている人の特徴、①落ちているお金に気

づく ②おおらかな心構えで生活し、新しい経験を受け容れる ③チャンスに気づく能力がある ④問題に直面した時、自分の直観に耳を傾ける ⑤未来は幸運に満ちていると信じている ⑥そうすることによって自分や回りの人に刺激を与えているから、予想がおのずと実現すると考えている ⑦立ち直りがはやく不運な目にあっても、もっと悪い事態を思い浮かべたり、自分のおかれた境遇を手なずけたりして、立ち向かうことができる。

そして、不確実性が「“幸せ”の重要な要素になりうる証拠が次々を得られている。“不確実性のパワー”によって幸せが高まる！」

不確実性のパワー、どうなるかわからないけど、真に想うことをやる。〈真に〉が「自己成就の効果」を高め、幸せを運ぶ。結果、「運がいい!」と思える。

いよいよ春、「書はく捨てず」、野に出よう、大いに動きましょう!

| 見聞感考 | 「過去は、物語らねばならない」

昨秋 ちょっと調べものをしていたら、おもしろそうなトークイベントの動画。どこでのもの?と開いてみると、京都大学の『京大おもしろトーク:アート京大を目指して』。

これが体当におもしろい。7回ぐらいまて続いていましたが、それらがアップされていたのが、京都大学OCW (OPEN COURSE WARE)。京大本校と全施設のさまざまな講義、セミナー、シンポジウム、研究発表会など等の動画が丁寧に紹介されて載っているのです。

しばらくこの京大OCWで「おひとりさま」勉強会をしました。分野が多岐にわたっているのがいい。これまで全く馴染のない分野も開いてみて、意外にも、そこに馴染のある人が講演していたりするので。

“こんなにオープンにしてもらって、ありがたい。京大のOCWほど充実していると、今の時代、その気さえあれば、いくらでも自分で勉強できるなあ…”と感じたしたいです。

おかげで貴重な知にいくつか触れることができたのですが、その一つが、

『人は、現在のことは指し示せばいいが、過去のことは物語らねばならない』(J・G・ヘルダー 18世紀ドイツの哲学・文学・神学者)。

「物語る」は、ある事柄についてまとまりをもって話すこと。『死生観を問いなおす』(広井良典)の著者は、子どもにとって、親だけでなく祖父母の関わりが、生きていく知恵を授かる大事な存在と説いていました。歴史・自分史を、閉ざさず物語っていく、年を重ねた者の役目と考えたいものです。